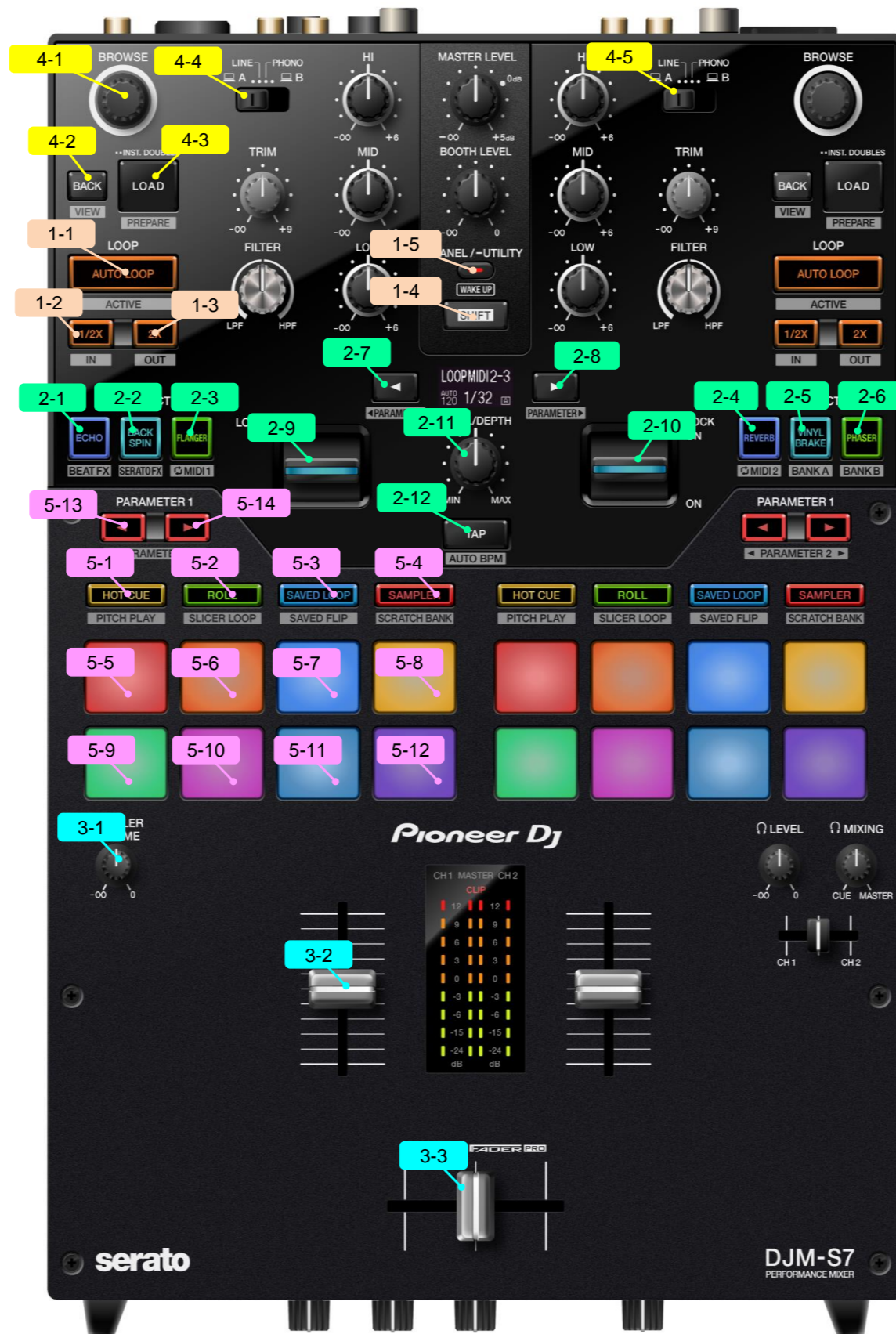


# DJM-S7

## 機能対応表 SeratoDJ Pro



Group	No.	Name	Function	+SHIFT
<b>1,DECK</b>				
	1	AUTO LOOP	オートループオン/オフ※1	アクティブループオン/オフ
	2	LOOP 1/2X	ループオフ	ループイン
			ループオン	—
	3	LOOP 2X	ループオフ	ループアウト
			ループオン	—
	4	SHIFT	シフト	—
	5	PANEL	表示パネル切替	—
<b>2,EFFECT</b>				
	1	ECHO	BEAT FX モード	ECHOエフェクト選択※2
			SERATO FX モード	SeratoDJ Pro FX1-1 エフェクト選択※2
			LOOP MIDI1 モード	サンプラスロット1選択
			LOOP MIDI2 モード	キーアップ選択
	2	BACK SPIN	BEAT FX モード	BACK SPINエフェクト選択※2
			SERATO FX モード	SeratoDJ Pro FX1-2 エフェクト選択※2
			LOOP MIDI1 モード	サンプラスロット2選択
			LOOP MIDI2 モード	キーダウン選択
	3	FLANGER	BEAT FX モード	FLANGERエフェクト選択※2
			SERATO FX モード	SeratoDJ Pro FX1-3 エフェクト※2
			LOOP MIDI1 モード	サンプラスロット3選択
			LOOP MIDI2 モード	Censor選択
	4	REVERB	BEAT FX モード	REVERBエフェクト選択※2
			SERATO FX モード	SeratoDJ Pro FX2-1 エフェクト選択※2
			LOOP MIDI1 モード	ホットキュー1 選択
			LOOP MIDI2 モード	ホットキュー1 選択
	5	VINYL BRAKE	BEAT FX モード	VINYL BRAKEエフェクト選択※2
			SERATO FX モード	SeratoDJ Pro FX2-2 エフェクト選択※2
			LOOP MIDI1 モード	ホットキュー2 選択
			LOOP MIDI2 モード	サンプラスロット1選択
	6	PHASER	BEAT FX モード	PHASERエフェクト選択※2
			SERATO FX モード	SeratoDJ Pro FX2-3 エフェクト選択※2
			LOOP MIDI1 モード	ホットキュー3 選択
			LOOP MIDI2 モード	デッキのミュート選択
	7	BEAT(◀)	BEAT FX モード	FXの拍倍率を下げる
			SERATO FX モード	FXの拍倍率を下げる
			LOOP MIDI1 モード	MIDI繰り返し周期の調整
			LOOP MIDI2 モード	MIDI極性反転オン
	8	BEAT(▶)	BEAT FX モード	FXの拍倍率を上げる
			SERATO FX モード	FXの拍倍率を上げる
			LOOP MIDI1 モード	MIDI繰り返し周期の調整
			LOOP MIDI2 モード	MIDI極性反転オフ
	9	CH1 FX LEVER	BEAT FX モード	選択されたBEAT FXオン
			SERATO FX モード	選択されたSERATO FXオン
			LOOP MIDI1 モード	選択されたサンプラー/ホットキュー再生
			LOOP MIDI2 モード	選択されたキーアップ/キーダウン/Censor /ホットキュー/サンプラー/ミュート実行
	10	CH2 FX LEVER	LOCK ON	選択された機能オン (固定)
			BEAT FX モード	選択されたBEAT FXオン
			SERATO FX モード	選択されたSERATO FXオン
			LOOP MIDI1 モード	選択されたサンプラー/ホットキュー再生
	11	LEVEL/DEPTH	LOOP MIDI2 モード	選択されたキーアップ/キーダウン/Censor /ホットキュー/サンプラー/ミュート実行
			LOCK ON	選択された機能オン (固定)
			BEAT FX モード	FXパラメータの調整
			SERATO FX モード	—
	12	TAP	LOOP MIDI1 モード	パルス幅デューティ比の調整
			LOOP MIDI2 モード	—
	12	TAP	タップ	オートBPM

Group	No.	Name	Function	+SHIFT	
<b>3,MIXER</b>					
	1	SAMPLER VOLUME	サンプラー音量	—	
	2	CH FADER	チャンネルフェーダー (ハード制御)	チャンネルフェーダースタート※4	
	3	CROSS FADER	クロスフェーダー (ハード制御)	クロスフェーダースタート※4	
<b>4,BROWSER</b>					
	1	BROWSE	回転	ライブラリスクロール	
			押下	ライブラリとCrateリストのフォーカス切替え	
	2	BACK	ライブラリとCrateリストのフォーカス切替え	表示モード切替え	
	3	LOAD	トラックのロード/インスタントダブルス	Prerareに曲を追加	
	4	CH1 Source Select	USB A,LINE,PHONO,USB Bの選択	—	
	5	CH2 Source Select	USB A,LINE,PHONO,USB Bの選択	—	
<b>5,PERFORMANCE PADS</b>					
	1	HOT CUE	押下	HOT CUE モード※5	
			2回押下	GATE CUE モード	
				PITCH PLAY モード	
	2	ROLL	押下	ROLL モード※5	
			2回押下	CUE LOOP モード	
				USER MODE1	
	3	SAVED LOOP	押下	SAVED LOOP モード※5	
			2回押下	AUTO LOOP モード	
				USER MODE2	
	4	SAMPLER	押下	SAMPLER モード※5	
			2回押下	TRANSPORT モード	
				SCRATCH BANK モード	
				USER MODE3	
				USER MODE4	
	5-12	PERFORMANCE PAD	mode		
			HOT CUE	ホットキュー設定/呼び出し	ホットキュー削除
			ROLL	ループロールサイズ変更	—
			SAVED LOOP	ループスロット設定/ループオン/オフ	スロットのループを再生
			SAMPLER	サンプラスロット再生	サンプラスロット停止/ロード
			PITCH PLAY	ピッチを変えホットキューを再生	ホットキュー選択
			SLICER LOOP	スライサー区間再生	—
			SAVED FLIP	フリップ開始/リトリガー※3	フリップオン/オフ※3
			SCRATCH BANK	デッキにスクラッチサンプルをロード	デッキの曲を元に戻す
			GATE CUE	押しての間ホットキューの再生	ホットキュー再生
			CUE LOOP	ホットキュー設定/呼び出し、ループオン/オフ	ループオン/オフ
			AUTO LOOP	オートループ再生	—
			TRANSPORT	DJトラックの制御	PAD 5,7,8: DJトラックの制御
			USER MODE	(ユーザーによるマッピング可能)	(ユーザーによるマッピング可能)
	13	PARAMETER (◀)	mode		
			HOT CUE	FLIP録音開始	FLIPループオン/オフ※3
			ROLL	LOOPサイズを半分にする	—
			SAVED LOOP	LOOPサイズを半分にする	ループシフト
			SAMPLER	サンプラーバンク選択	サンプラー出力先選択
			PITCH PLAY	キーレンジ選択	キーダウン
			SLICER LOOP	Quantization選択	Domain選択
			SAVED FLIP	FLIP録音開始	FLIPループオン/オフ※3
			SCRATCH BANK	スクラッチバンク選択	スクラッチバンク選択
			GATE CUE	FLIP録音開始	FLIPループオン/オフ※3
			CUE LOOP	LOOPサイズを半分にする	ループシフト
			AUTO LOOP	LOOPサイズを半分にする	ループシフト
			TRANSPORT	キーダウン	—
			USER MODE	(ユーザーによるマッピング可能)	(ユーザーによるマッピング可能)
	14	PARAMETER (▶)	mode		
			HOT CUE	FLIP録音開始	FLIPオン/オフ※3
			ROLL	LOOPサイズを倍にする	—
			SAVED LOOP	LOOPサイズを倍にする	ループシフト
			SAMPLER	サンプラーバンク選択	サンプラー出力先選択
			PITCH PLAY	キーレンジ選択	キーアップ
			SLICER LOOP	Quantization選択	Domain選択
			SAVED FLIP	FLIP録音開始	FLIPオン/オフ※3
			SCRATCH BANK	スクラッチバンク選択	スクラッチバンク選択
			GATE CUE	FLIP録音開始	FLIPオン/オフ※3
			CUE LOOP	LOOPサイズを倍にする	ループシフト
			AUTO LOOP	LOOPサイズを倍にする	ループシフト
			TRANSPORT	キーアップ	—
			USER MODE	(ユーザーによるマッピング可能)	(ユーザーによるマッピング可能)

※1 BEAT LOOPとAUTO BEAT LOOPの機能をPC設定ユーティリティを使用して切り替えることができます。

※2 BEAT FXモードもしくはSERATO FXモードの時はボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするエフェクトを変更することができます。

※3 Serato Flipをアクティベートし、[SETUP]メニューで有効になっている場合のみ使用可能です。

Serato Flipをアクティベーション後にSerato DJ Proを再起動しないと、コントローラーの一部のボタンが反応しないことがあります。

Serato Flipをアクティベーション後は必ずSerato DJ Proを再起動してください。

※4 フェーダースタート機能を有効にするためにはPC設定ユーティリティにて設定を有効にしてください。

※5 PADモードボタンを2つ同時に押すことでPADの上段4つと下段4つに異なるPADモードを割り当てることができます。(COMBO PADモード)

先に押したモードが上段4つのPAD、後から押したモードが下段4つのPADに割り当てられます。

(例) HOT CUE押しながらSAMPLERモードボタンを押した場合上段にHOT CUE 1~4、下段にSAMPLER1~4が割り当てられます。

